

施策評価管理シート

2021(令和3)年6月作成

施策体系	政策	2	美しい自然に包まれ 快適に暮らせるまち	担当部局(室)名	部局長名
	基本施策	3	安全で安心なまちづくり		
	施策	1	防災・減災		

1. 施策の基本方針(目指す将来像)



- 名張市地域防災計画に基づき、危機管理体制を充実します。
- 耐震性の強化など、防災基盤の整備と市民の防災意識の高揚など災害に強いまちづくりを進めます。
- 防災関連情報の提供や配信を強化し、地域における自主防災組織の充実・強化に取り組みます。

2. 令和2年度 of 取組内容及びその成果



- ・大規模災害時に必要となるボランティアの支援活動について、関係団体と運営委員会を設置し、ボランティアセンターの設置・運営について協議検討を行うとともに、生活必需品の確保等について体制の充実を図るため、物資の調達や輸送に必要な災害応援協定の締結を行いました。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、訓練規模を例年よりも大幅に縮小し実施した名張市総合防災訓練では、感染症対策を取り入れた訓練を実施する地域もあり、災害時の参考となるよう訓練内容や結果について全地域で情報共有を図りました。
- ・避難所での感染症対策が大きく求められる中、感染症への感染や拡大を防止するための資機材を購入し、市が指定する全ての避難所に配備しました。
- ・浸水被害軽減のため、老朽化した水路や河川施設の維持補修、堆積土砂の浚渫、河川護岸の補修工事等の洪水対策を実施しました。
- ・第1次緊急輸送路における大規模地震時等の建物倒壊による通行不全を防ぐため、対象沿道建築物の耐震診断を所有者に要請し、実施されました。【診断結果：0.3=耐震性なし】
- ・名張川改修事業(黒田地区引提事業)のスムーズな進捗を図るため、用地取得に係る業務を受託し、継続的に用地交渉を実施しました。また、平成31年度に着手した名張大橋下流の一部区間において築堤が完成しました。
- ・土石流危険渓流に指定され砂防堰堤事業を実施している谷出第4・6砂防堰堤築造に係る用地取得が完了、また、同事業坂之下第2砂防堰堤築造に向けた調査・測量・設計が実施されました。

3. 施策指標(目標)の達成状況



施策指標(目標)の内容(単位)		基準値(H29)	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	進捗率
地震等の災害への備えをしている市民の割合(%)	目標	-	-	-	-	-	45.0	63.8%
	成果	39.2	39.3	43.1	42.9			
自主防災隊などリーダー研修の受講者数【延べ数】(人)	目標	-	-	-	-	-	14,095	21.3%
	成果	10,095	10,565	10,731	10,948			
防災訓練を実施した地区数【延べ数】(地区)	目標	-	-	-	-	-	3,225	48.7%
	成果	1,975	2,194	2,390	2,584			

4. 成果や施策指標の状況を踏まえた課題や現状の分析



- ・大規模災害時に必要となるボランティア支援活動について、引き続き関係団体と体制構築に向け協議検討していく必要があるとともに、生活必需品のほか災害時に必要となる物資などについては、市備蓄分の充実に加え、災害応援協定による物資調達の更なる体制強化を図っていく必要があります。
- ・住民参加型の総合防災訓練を積み重ねることで、着実に職員や住民の防災意識の向上が見られますが、更なる防災・減災力の向上を図るため、引き続き住民参加型の総合防災訓練を実施していくことが重要です。加えて、今後は、感染症対策に着目した訓練などを取り入れることも必要となってきます。
- ・大雨や台風時の溢水防止を図るための定期的な水路・河川の土砂浚渫、不具合施設の改修等、浸水対策を継続して実施していく必要があります。
- ・被災時における輸送路確保ため、耐震性の低い沿道建設物の補強工事に向けた所有者への指導等、耐震対策を推進する必要があります。
- ・防災・減災に係るハード対策として実施している名張川河川改修事業や砂防堰堤事業の重要性を広く市民に周知し、スムーズな事業推進を図る必要があります。

5. 分析結果を踏まえた施策の取組内容(令和3年度以降)



- ・災害時ボランティアの活動支援に係る体制構築に向けての協議検討を継続するとともに、市が備蓄する生活必需品などの備蓄品の充実や、災害応援協定による物資調達の更なる体制強化に努めます。
- ・総合防災訓練など通して、職員や住民の防災意識と防災・減災力の更なる向上に努めるとともに、感染症対策に着目した訓練の実施にも取り組みます。
- ・河川管理者(国及び県)への土砂浚渫や護岸整備等の要望を継続して行うとともに、住民協力による水路内土砂浚渫作業の継続実施、また市民への防災・減災に対する意識啓発を図ります。
- ・対象建築物の耐震補強に向け所有者に指導を行うとともに、対策の意向に応じ、耐震補強設計(設計費の1/6)及び耐震補強工事(工事費の1/6)に係る補助要綱の創設と補助を行います。(補助金は補正予算対応を予定)
- ・名張川河川改修事業未買収地の早期取得に努め、令和5年度末の計画区間の築堤完成、令和7年度末の2橋梁架け替え完成を目指します。
- ・谷出第4・6砂防堰堤の早期完成、坂之下第2砂防堰堤の事業着手に向け、国土交通省、関係地域と連携を密にし取り組んでまいります。

施策を構成する主な事務事業

*事業費1,000千円以上の事務事業を掲載しています(施設等維持管理、内部管理事務の事業を除きます)。

*R2決算見込は、R1からの繰越額も含みます。

*R3予算は、R3.4.1時点での金額を記載しています。(R2からの繰越額含む。)

*R3予算のみ金額が記載されている事務事業は、R3の事業内容を記載しています。

(単位：千円)

会計	事務事業名	担当部局名	担当室名	令和2年度内容	R2決算見込		R3予算	
					決算額	うち一般財源	予算額	うち一般財源
一般	防災対策費	市長直轄	危機管理室	安全で安心して暮らせるまちづくりを進めるため防災対策の充実及び市民の防災意識高揚を図り、自助、共助及び公助が連携した防災・減災体制の確立に向け取り組みました。 (令和2年度実績) ・総合防災訓練の実施及び災害備蓄品の拡充 ・市指定避難所への感染症対策を含む資機材の充実、整備 ・地域防災体制確立支援 ・市及び防災関係機関連携強化 ・市民の防災意識高揚 ・ハザードマップ(4地域)の更新 ・告知放送受信機整備	66,900	3,157	7,297	6,194
一般	緊急輸送道路沿道建築物耐震事業	都市整備部	営繕住宅室	名張市建築物耐震改修促進計画に基づき、緊急輸送道路沿道建築物の耐震診断を促進しました。 耐震診断費用補助 実績：1件	2,236	671	0	0
一般	現年補助災害復旧事業(農業用施設)	産業部	農林資源室	台風等により被災した農業用施設の復旧工事を行いました。 (令和元年度繰越分) ・農業用施設5件	11,986	93	0	0
一般	土木施設災害復旧事業	福祉子ども部	保育幼稚園室	みはた虹の丘こども園の調整池(協定に基づき市が管理)の法面の土砂が崩落したため、復旧工事を行いました。	3,887	87	0	0
一般	現年補助災害復旧事業	都市整備部	維持管理室	異常気象(台風、豪雨等)により被災した公共土木施設において、国の補助災害復旧事業を活用し、施設の復旧を実施しました。 (令和2年度実績) ・災害復旧箇所 3箇所	9,993	28	27,442	38
一般	農村地域防災減災事業(ため池耐震調査)	産業部	農林資源室	(令和2年度実績なし) (令和3年度概要予定) 防災重点農業用ため池に係る防災工事等の集中的かつ推進を図る。 ・調査内容…地質調査、地震・豪雨耐性評価・劣化診断	0	0	100,000	0